

病棟: _____ 様

入院診療計画書

診断名: (右・左) 橈骨遠位端骨折

ver.1







特別な栄養管理の必要性: 有・無

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

ご家族サイン欄:

	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2～ 日目	退院日
安静度 リハビリ 退院	病棟内を自由に歩けます。 眠れない場合は、看護師にお申し出下さい	なるべく手術まで安静にしてい て下さい	指示があるまで、ベッド上安静になり ます。主治医からの許可後痛みに応じ て歩行や車椅子での移動が可能と なります。 	病院内を自由に歩く事が出来ます。 		
食事	通常通りに食べられます。 夕食後は何も食べないでください。	時までは水分(水・お 茶・清澄水・OS-1)摂取が可 能です。	看護師の指示があるまで飲んだり食べたり 出来ません。 場合により食事摂取が可能となる事があ ります。	通常通りに食べたり飲んだり出来ます。		
注射 薬剤	 持参薬を確認します。 (場合によっては中止していただきま す)	 朝から点滴をします。 指示通りに服用して下さい。	手術後も点滴をします。 状態に応じて鎮痛剤の処置をしますので、痛 みが出てきたら早めに看護師にご連絡下さ い。	点滴があります。	創部の状態に応じて 抗生剤の内服を飲む場合があります。	
			医師の指示により内服が開始になります。 			
検査	毎日本温・脈拍・血圧を測ります。 採血・心電図・(心エコー)・レントゲン 検査を行います。 (外来で行っていただければありません)	6時に体温・脈拍・血圧を測りま す。 手術前にも同じく測定します。	採血を行う場合があります。		毎日本温・脈拍・血圧を測ります。	
処置	手術をする腕に医師が印をつけます。	手術前に見につけているものは 全て外し、手術着・T字帯に着替 えてもらいます。 血栓予防のストッキングを履いて もらいます。	心電図モニターを着けます。(医師の指示があ るまで外せません) 医師の指示があるまでは酸素マスクをつけれ ます。 必要時三角巾で上肢を固定します。	創部の消毒を行います。 創からの管が入っていれ ば医師が回診時に抜きま す。	回診時に消毒を行います。	
清潔 (シャワー・ 入浴など)	シャワー浴をしていただきます。		医師の指示のもと離床が可能であれば蒸しタ オルでお身体を拭きます。	髪の毛を洗う事が出来ま す。	医師の指示により創部を濡らさなければ シャワーが可能となります。	
排泄	歩いてトイレに行く事が出来ます。		尿は管から自然に出るようになります。 医師の指示のもと離床が可能であれば尿の管を抜きます。 トイレに行く事が出来ます。	特に制限はありません。		
患者様 及び ご家族へ の説明	入院後の生活について説明します。 入院計画書の説明をします。 手術承諾書を頂きます。 手術前に医師・看護師から手術に関 する説明をします。 麻酔科医による手術前の診察がありま す。(外来で行っていただければありません) 		医師からご家族へ手術結果について説明があ ります。 手術から帰室時は処置がありますので、準備 が出来たら看護師がご家族に声をおかけしま す。 	退院療養計画書の説 明をします。 薬剤師が退院後の薬 の内容と管理につい て説明します。		

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。